

# 杉並弦楽合奏団

第75回 定期演奏会

2026年 6月 28日 (日)  
午後 2時開演 (1時30分開場)

セッション杉並  
入場無料・全席自由



指揮 鈴木 衛  
ヴァイオリン 倉沢 茉紘  
(東京藝大修士2年)

P.チャイコフスキー  
弦楽のためのエレジー

J.S.バッハ  
ヴァイオリン協奏曲 第2番 BWV1042

J.ブラームス  
弦楽六重奏曲 第1番 Op.18

## プログラムノート

3年ぶりに鈴木衛先生をお迎えしての定期演奏会です。プログラムはチャイコフスキー「弦楽のためのエレジー」で始まります。友人である俳優サマーリンの死を悼むこの曲は、劇音楽「ハムレット」でオフィーリアの死の場面にも使われました。スラヴ的な哀愁をたたえた旋律が、深く静かな悲しみを歌います。続くJ.S. バッハ「ヴァイオリン協奏曲 第2番」は、一転して「天国の調」といわれるホ長調で書かれた、明るく華やかな作品です。軽快な1・3楽章にはさまれて、美しい緩徐楽章の2楽章がゆったりと流れます。若きソリスト倉沢茉紘さんの瑞々しい演奏にご期待ください。

後半はブラームスの「弦楽六重奏曲 第1番」を、弦楽合奏版でお送りします。もとはヴァイオリン2、ヴィオラ2、チェロ2という珍しい編成で、ブラームス27歳の頃、弦楽四重奏への助走として書かれたそうです。古典的な形式と甘くロマンチックな旋律が融合したブラームス節は、重厚な中低音に支えられています。とりわけ人気の第2楽章では、バロック風の荘厳なリズムにのせて高まる情熱的な旋律が、聴く人を切ない想いに駆り立てます。ルイ・マル監督の映画「恋人たち」では、この曲にのせて夜の森を歩くジャンヌ・モローの姿が印象的でした。

数々の美旋律をちりばめた宝石箱のような今回のプログラム、その輝きをお伝えできるよう、団員一同努めます。どうぞお楽しみに。

## セシオン杉並

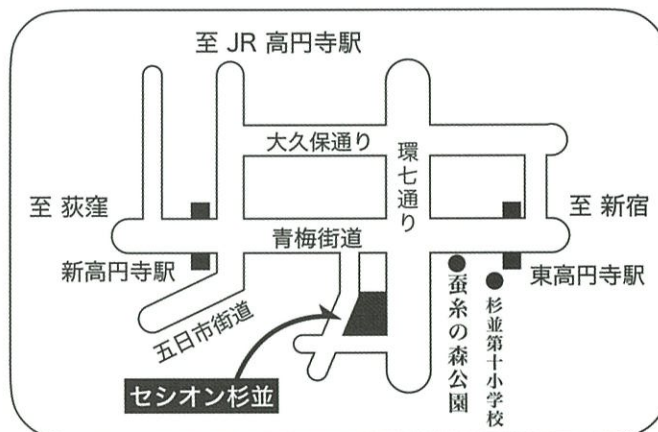
杉並区梅里 1-22-32

東京メトロ丸ノ内線

東高円寺駅下車 徒歩5分

新高円寺駅下車 徒歩7分

- 車でのご来場はご遠慮ください。
- 就学前のお子様のホール客席への入場はご遠慮ください。  
ホール後方に親子席（防音室）があります。ご希望の方は当日受付にお申し出ください。（先着6名様まで）
- 中通路に車椅子席もあります。



## 杉並弦楽合奏団 活動紹介

「杉並弦楽合奏団」は杉並区を拠点にした弦楽器のみの合奏団です。年2回の定期演奏会のほか、高齢者施設への出張演奏など、「杉弦」の愛称で地域に根差した活動をしています。

詳細はホームページ [«https://suginamigengaku.com»](https://suginamigengaku.com) をご覧ください。

[活動日時・場所] 毎週火曜日午後6時20分～9時 主に桃井第二小学校音楽室

[お問い合わせ] 稲葉 03-3399-5169

